

【参考】5優れている 4やや優れている 3標準 2やや劣っている 1劣っている

評価項目	No	評価基準	平均	意見（抜粋）
(1) 経営状況	1	指定管理者の収支状況は適正か	5	評価対象期間に子会社を吸収合併しているが、金額的な影響額はわずか（経常利益22.6億である一方、合併に伴う利益1,647万円）である。適切な収支状況・財政状態であることを把握した。
(2) 基幹業務	1	カウンターサービスは適切にされているか	4	<ul style="list-style-type: none"> レファレンスカウンター以外は適切。 困っていたら直ぐに声をかけてもらった。 不適切と感じたことがなく、非常に良好であると判断される。 貸出と返却、図書カードの登録場所を分けてあるが、返却に行った際に戸惑ってしまう。
	2	予約リクエストサービスは適切にされているか（予約リクエストの案内、相互貸借の案内、類書案内等）	4	<ul style="list-style-type: none"> 配架場所を設け、スムーズに行えるよう準備されている。 本の検索時に貸出可能な本で絞り込みが出来るようにして欲しい。 予約コーナーなど従来よりも改善していると判断している。一方で人気書籍は全く回ってくる見込がなく仕方のないこととはいえ、残念な状況にある。 同じ本で予約をされている場合が多く、あまり利用されていないように感じられる。
	3	レファレンスサービス・調査相談室の運営は適切にされているか	4	<ul style="list-style-type: none"> レファレンスサービスは図書館の要であるため、もっとわかりやすい場所に設置したほうがよい。 活用件数がすくない為、活用しやすくなる導線作りが必要。 適切にされている。
	4	移動図書館サービス（定期巡回、アウトリーチ活動）は適切にされているか	4	<ul style="list-style-type: none"> 回数については少し不満足な面はあるがとても意欲的な取り組みである。 三田市は広いが巡回の努力をしている。興味を引きそうな本がたくさんあり、図書館に行きづらい人は重宝すると思う。 小学校の昼休み時間帯に視察したが、学校の先生などの利用もあるとのこと。選書も考えられており、非常に有意義なサービスと高く評価されるべきである。一方でもう少し広報活動をして利用を促してほしいと残念な気持ちにもなった。 移動図書サービスがいつされているのか知らない人が多い。もう少し人が集まる場所にポスターを貼るなど認知度を上げて欲しい。土日祝日であれば利用者が多いのではないかな。
	5	映画会や各講座、イベント等の集会活動は適切にされているか	4	<ul style="list-style-type: none"> 各イベント等はかなり充実している。 週末のイベントを増やすと現役世代でも参加しやすいと思う。 本の修理イベントなどに家族が参加したが、非常に有意義であったとのこと。もっと集客されるべきであるのに非常に残念に思う。 あまり積極的にHP等見ていないので、図書館まで行かないとどのようなイベントがいつ実施されているのか分からない。もう少しイベントが分かるよう図書館だよりを置く場所を増やしたり、ポスターを貼って教えて欲しい。
	6	カフェルーム、閲覧席、研修室、コミュニティ等の部屋が活用されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> カフェルームは部屋をもっと落ち着く仕様にしたい。学習席がきゅうくつすぎてゆとりがほしい。 カフェルームの臭いが気になることがある。 カフェルームの本をもう少し増やして、ウォーターサーバーを置くと利用が増えると思う。 学生の勉強空間になっていることも多いが、概ね適切と判断される。 学生等の利用は多く感じるが親子や子供の利用は少なく感じられる。長時間子育て中の大人や幼児が過ごせる空間にはなっていない。

(3) 選書	1	蔵書状況・選書・蔵書構成は適切か、分類に偏りがなく蔵書されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・分類は書架にわかりやすく工夫されている。選書基準を一般にもわかりやすくしてリクエストを増やしては。 ・蔵書構成は偏りはなく問題ないと思う。 ・同一書籍が並んでいることもあり、蔵書構成を適切に保つことは非常に難しいことと想定される。 ・偏りなく蔵書されていると思う。不要になった本や雑誌はリサイクル図書になると思うが、そういったイベントがいつ実施されているのか分かりにくい。
	2	館内の本の展示、ポップ等での本の紹介、読みたくなるような工夫が適切にされているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の展示・ポップは市民や子どもたちの協力を得て、もっと愉しく楽しいものにしてほしい。 ・ヤング・アダルトコーナーで、特に若い人が興味をひきそうな本の紹介を行っており、とても良い取組だと思う。 ・図書館だよりを読むと読みたくなる本が分かるし、借りたいと思うが、図書館だより自体図書館に行かないともらえないので、情報がえられにくい。(インターネットで積極的に情報を得る時間がない)
(4) 広報	1	利用者への図書館サービスの情報発信・イベント等のPRは適切に行われているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・この点はまだまだこれからであるがSNSももっと活用してほしい。 ・いろんな媒体で広報していますが、動画でのPRが弱い。 ・Xによる広報も適時適切に実施されていることを確かめた。 ・イベント内容が分かりにくい。図書館に行けば分かるが図書館だよりがもっと多くの場所に設置してあれば図書館にも行きたくなると思う。例えば、保育園、小学校、中学校、高校、市民センター、市役所等に置いてあれば、関心が持てると思う。
	2	未利用者に利用を促すための広報活動、PRの工夫が適切に行われているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・革新的な取り組みが必要。登録者を増やすための組織、会が必要。 ・小中高校生へのアプローチを強化しようとしている。 ・イベント日や移動図書館の運営日が目で見えるようなカレンダーがあればわかりやすいので、利用が増えるのではないかと。WebOPACのカレンダーではイベント日や移動図書館の運営日がわからなかった。 ・小学生に図書館カードを発行してもらう施策は非常に有意義なことであると判断した。 ・未使用者が利用するにはもう少し移動図書を(土日祝日等を中心に)増やしたり、返却や貸出が家の近くで出来る環境が必要と思う。返却場所は増えて来ているが、平日でないと返却出来なかったり、返却に行った際に次の本を(予約しなくても)借りれるシステムがあれば、もっと利用が増えると思う。
	3	施設周辺及び館内の利用案内等はわかりやすく工夫されているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の利用案内は目の高さが基本であるが、天井からの表示も有効である。 ・案内図が一般室の中にもっとあってもよいと思う。特にコミックなどがカフェルームにあることはカウンターで聞くまではわからなかった。 ・H・Pを積極的に見る時間や余裕がないので、もう少しで手軽に情報が得られるようにしてほしい。
(5) スマート図書館 ※マイナンバーカードや自動貸出機、電子図書館等、デジタル技術を活用したサービス	1	オンラインからの利用者を促進する運用が行われているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・かなり努力されているが、これからさらに創意工夫してほしい。 ・オンラインからの利用について、とても簡単であることがイマイチ訴求されていない印象を受ける。 ・オンラインから利用方法は図書館に行けば丁寧に教えて頂けるかもしれないが、御高齢の方とか(利用方法が分からなければ)利用される方は少ないと思う。
	2	自動貸出機の利用に関する適切な案内や運用がなされているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の守秘義務を推進する意味で利便性をPRしてほしい。 ・マイナンバーカードで認証後、マイナンバーカードを外さないようにしないとカードの取り忘れが発生しやすいと思う。 ・何度か視察しているが、ほとんどの方が自動貸出機を問題なく使用されているように見受けられる。 ・適切な案内はないが、ポスターが貼ってあるので分かる人が多いと思う。自身で手続き出来るので助かる。
	3	電子図書館の運用について評価できるか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・電子図書がまだまだ少ないので、これからどうするのか課題。 ・児童書の貸出数が多いので、一回の貸出を一冊までにする等検討しては。 ・とても将来性があると思うので、閲覧できる本を増やして欲しい。 ・利用者に比して蔵書数(同時貸出数)に限られるため、評価は中程度と考えられる。課題図書や子供の興味を引く図鑑など、同時に複数貸出が可能なライセンスでの購入ができないか検討してほしい。 ・小学生の電子図書館の活用を推進するためにも電子図書の児童書や絵本を増やしてもらいたい。 ・電子図書を利用する手続きが少し分かりにくい。児童図書の利用方法をもっとイベント等で説明する機会を増やして欲しい。

(6) 子どもの読書活動推進	1	子どもへの資料（絵本、紙芝居等）提供は適切にされているか、児童室、絵本コーナーにおいて、子ども向けにわかりやすい案内がされているか、資料は過不足なく蔵書されているか	4	2つの図書館ともに児童室が奥にあり少し利用しにくい面がある。もっと小さな子どもがくつろげる空間づくりに努めてほしい。児童室が狭いのが残念。 表示を見せる工夫ができていない館とできていない館がある。 沢山の絵本などが提供されていて、親が探しやすいようにして頂ければもっと良い。 靴を脱いで閲覧する子供にとって利用しやすい環境と、蔵書の豊富さについて、ウッディ分館については充実しているように見受けられる。一方で本巻においては非常に見やすく子供が借りやすいのも好印象である。 実際、どのようなイベントがされているのかわかりにくい。子育てをしている大人はHPから情報を得る余裕や時間がないので図書館に行かないと情報が得られない人が多く思う。
	2	おはなし会、子ども向け各種行事の開催回数は妥当か、または適切にされているか	4	・かなり努力されているが、ボランティアだけでなく司書が質の高いおはなし会等を実践してほしい。 ・週に数回以上行事を実施していますので、回数は問題ないと思う。 ・非常に有意義な施策であるが、利用者が特定層に偏っているように思う。 ・おはなし会に出席されている人が少なく感じられる。イベントがあること自体知らない人が多いと思うので、もう少し事前に（学校や保育園にポスターを貼る等）情報が得られると助かる。
	3	ヤングアダルト向け資料の充実と読書環境の整備は適切か	4	・ここはもっと創意工夫すべき。何が今もっとも注目されているか、読みたくなる一工夫を。 ・ヤングアダルト向けの本が充実しており、現地でのPR（チラシ）もあり、読みたくなる取組がされている。 ・充実していると判断している。 ・子供向けの本は多く設置されていると思う。海外の本をもう少し増やして欲しい。
	4	読書通帳の運用（案内、PR等）について評価できるか	4	・アイデアはよいので読書通帳の良さをPRしてほしい。 ・メリットが不明。 ・読書通帳用のシールが可愛いデザインであれば利用が増えるのか。 ・読書通帳から読書手帳に変更されているが、その通知も種々の箇所で見ることができ、適切な運用と判断した。 ・図書通帳自体知らない人が多いと思う。
	5	調べ学習の取り組みや団体貸出等について評価できるか	4	・他の図書館以上に取り組んでいる。もっと学校や地域と連携した住民運動にしてほしい。 ・調べ学習のコンクールに出たりして、活発なのかなと思う。 ・パスファインダーが増えてきているようなので、今後も充実させて欲しい。 ・学園小学校へのひだまり派遣などは非常に有意義と感じた。 ・団体貸し出しが出来る場所、時間を増やしてほしい。
(8) 高齢者、障害者、外国人の読書環境づくり	1	高齢者の読書環境づくりをすすめているか（大活字本コーナーの充実）	3	・大活字本の前などにはゆっくり座って読める環境をつくってほしい。 ・入院している人でも読みやすい、薄くて大きい、大人向け絵本があまりないように思う。 ・高齢者は意外に新聞閲覧などが盛んであるが、その点をふくめても、全体的に高齢者の読書環境は都心部図書館よりも充実していると感じる。 ・御高齢者であまり遠出が出来ない人達も本が借りられる場所、空間をつくっても良いと思う、デイサービスや老人ホームに入所している人達で借りたい人も多いと思う。
	2	障害者の読書環境づくりをすすめているか（点字・録音図書の貸出、対面朗読等）	4	・デージー図書を増やし利用を促進すること。障がい者へのPRももっと活発に。 ・背の低い自動貸し出し機や検索端末があれば、子供や車いすの人でも利用しやすいと思う。 ・報告書によれば、前期実績を下回っているがセーフティネットとしての整備がなされていることは評価されるべきことである。 ・点字や録音図書があって充実しているが、実際に借りている人は少なく感じられる。障害者施設等で借りられる場があっても良いと思う。
	3	外国人の読書活動づくりをすすめているか（多言語資料の収集）	3	・利用があまり多くないのはPR不足とどのような資料が必要かを調査してほしい。 ・多言語での案内があまりないと感じます。 ・外国語の蔵書も一定数蔵書があり、充実していると評価される。 ・外国人向けの本はあるが、外国人が図書館に来て日本語（漢字）が読めない人が多いので、案内の所に英語を入れたり、もう少し利用しやすい工夫が必要と思う。

(9) ボランティアとの協働	1	図書館関係団体・各ボランティア団体との協働において情報共有や連携した活動が適切にされているか	4	<ul style="list-style-type: none"> ・かなり協働体制ができているが、今後更に努力してほしい。 ・広がりを目指してトライされている。 ・ボランティア団体によるおはなし会があったり、毎月イベントがあったりと活動が活発。 ・本の修理イベントなどでボランティアを確保することもできているとのことで、適切な協働がなされていることを把握した。 ・ボランティアで活動して下さっている人達がやりがいを感じられるよう、出来るだけイベント情報を多くの人に伝えて図書館が利用出来る人を増やして欲しい。
----------------	---	--	---	---

【自由記述欄】

- ・三田市立図書館の第一の課題は図書館登録者を増やすことである。図書館利用者を増やす大きな方法でもある。第二の課題は、例えば調べる学習コンクールのように学校や市民をまき込んだ取組が利用者拡大につながる。第三の課題は広報の工夫である。ホームページだけでなくSNSやあらゆる手段で図書館のよさをPRできる創意工夫がほしい。第四の課題は、現在では滞在型の図書館が多い。ゆったりした空間づくり、カフェコーナーの充実なども枚方市図書館などのように活動的な図書館づくりを目指してほしい。これが利用者の拡大につながっていくと確信している。
- ・図書館の利用者満足度調査ですが、図書館に利用していない人についても調査して欲しい。図書館を利用していない人については、何かしらの壁があると思う。
- ・自宅まで本が届いて、本の返却も自宅から出来るように、生協（コープ）などと提携すれば利用者が増えるのではないか。（宅配で本を借りたり返却することに慣れれば、本来の宅配の利用も増えると思うので、宅配業者にとっても得になると思う）
- ・図書館利用者にとっては非常に使い勝手がいい3館+移動図書館体制であり、種々のイベントも多くあるため市民にとって非常に恵まれている状況である。閉架も含めて蔵書スペースに限りがあるため収蔵冊数に限界があるのが非常に残念だが、その中でもうまくやりくりされているような印象がある。今後電子図書館のさらなる充実が望まれる。
- ・評価委員会で指摘があった事項について、すぐに対応・改善する姿勢を高く評価。
- ・スマート図書館サービスを導入し、全体として軌道にのってきている。サービス導入の広報については、講座や体験会を開いたり、操作になれない利用者に都度丁寧に説明されたりしているので、これを継続してもらい、広く市民に利用してもらいたい。
- ・人的サービスの充実については、市民センターや郵便局での図書の取り次ぎサービスは良いアイデア。さらに拡大できると良い。
- ・全小・中学校での電子図書館利用が令和6年度末に実現したが、電子図書（特に児童書や絵本）の種類や数が少ないため、なかなか活用が進まないのが現状。ぜひ、電子図書の冊数を増やしてもらいたい。また、今後も移動図書館ひだまり号の活用や学校司書・図書館担当教諭の支援講座の開催等、小・中学校、市教委とも連携して、子どもたちの読書活動を推進してほしい。
- ・今は何処の店に行っても障害者用トイレに乳幼児オムツ交換用の台が設置してあるし、幼児用のトイレが設置されている。三田市の図書館は何処にも設置されていない。幼児用のトイレはコストの面から設置が難しいかもしれないが、オムツ交換用の台はすぐに設置可能と思う。親が抱っこ紐でトイレへ行った際、トイレを利用したくても子供を寝かせておく場所がないのでトイレが利用出来ず長時間図書館を利用することが出来ない。オムツ交換用の台があれば、乳幼児を連れて図書館を利用する人が増えると思う。子供を連れて利用する場合、周りに声が響かないか心配になる。学習スペースと離れた所に幼児スペースがあると気兼ねなく利用しやすいと思う。